



花いっぱい自分友だち御一小

御前崎市立第一小学校 学校だより 4月号

令和7年度が始まりました

6年生が、昨年度末から何度も話し合いを重ねた未来プロジェクト。始業式で、御一宣言プロジェクトメンバーから、全校児童に向けて御一宣言がなされました。

昨年度の6年生の活躍を一番近くで見てきたシン6年生。学校づくりの主役は自分たちだという思いが育っています。シン6年生が、どんな活動を生み出すのか、とても楽しみです。職員一同、子どもたちの成長を促す応援団として努力してまいります。どうぞ新年度もよろしくお願いします。

ふわふわな心がつながる
しあわせな学校
御一宣言



ふわふわ行動の連鎖と進級の魔法 ありがとう

4月9日（水）は、新1年生が初めて集団登校する日。この朝私は、通勤途中の信号待ちで素敵な場面を目撃しました。集まっている子どもたちの中に、新1年生を連れのお母さんが3名。リーダー旗をもった高学年児童の前に、それぞれのお子さんを連れていき、何やら会話をしています。声は聞こえないけれど、にこやかなその様子から「〇〇くん、1年の□□です。よろしくお願いしますね。ほら、□□もお願いしますって言ってごらん。」というような会話がなされていたのだと思います。

通学範囲の広い本校で、創立以来行ってきた集団登校は恩送り。さまざまな事情で車送迎のお子さんもいるのですが、高学年のKさんやTさんRさんは4月から徒歩で集団登校している日がぐんと増えました。「だってさ、高学年だもんで。」とのこと。2年生のTさん4年生のTさんもリーダーではないけど、歩いて登校し、ちょっぴりドヤ顔をして正門の私にあいさつしてくれます。小学校は6年間という長いスパンで成長します。その子なりの伸び時があるんだな、と痛感する春のできごとでした。

そういえばさっきも、「吐いちゃった子がいるので助けにきてください。」と大急ぎで職員室まで知らせに戻ってくれた子がいました。御一小の子の誰かのために優しさを発揮できる行動力をうれしく思いました。

また、初心者登校リーダーさんを気遣い、学校まで一緒に歩いてくださる保護者のみなさんがたくさんいてくださることに感謝でいっぱいです。



スクラムグッドマナーの日



（栄養ドリンク＆子どもたちの明るさと元気さに毎日救われている校長 仁平美和子）